

福生市文化財保護審議会委員が委嘱されました

委員の任期満了に伴い、7月1日付けで福生市文化財保護審議会委員が委嘱されました。

この審議会では、教育委員会の諮問に応じて文化財の保存・活用に関する重要な事項について専門家の立場から審議を行います。

任期 平成27年7月1日から平成29年6月30日 ※敬称略

氏名	備考	担当分野
新井 勝紘	元専修大学教授	歴史学
石山 秀和	立正大学准教授	歴史学
河上 一雄	(財)日本修学旅行協会理事長	民俗学
高崎 勇作	元会社役員	郷土史
多田 仁一	中央大学文学部特任教授	歴史学
田村 光男	元公立中学校副校長	郷土史
野村 亮	NPO法人自然環境アカデミー事務局長	動植物学
吉江 勝広	会社代表	土木工学

【問合せ】生涯学習推進課 文化財係 ☎530・1120



教育委員 平野 裕子氏

教育委員に平野裕子氏が再任されました

教育委員の任期満了に伴い、平野裕子氏が6月の市議会定例会において任命の同意を受けて、教育委員に再任されました。
なお、任期は平成27年4月に施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の特例により、1年となります。

◆小学校
既存の配膳室の一部拡張工事や小荷物昇降機の更新工事等、平成28年度、29年度に順次工事を行います。

小・中学校の給食受入れ態勢の整備について
防災食育センターでは、平成29年2学期から学校給食の稼働開始を目指して事業を推進しています。学校給食を円滑に実施するため、全小・中学校において、給食用設備の改修・新設工事を行います。

◆中学校
平成29年2学期から学校給食の実施を予定している中学校では、校舎内への給食配膳用昇降設備の新設工事等を行います。
今年度は福生第二中学校

の工事を夏休み以降に行い、その間、各階の準備室や一部の教室の使用ができなくなります。
ご不便をおかけします。ご協力をお願いします。
※この事業は防衛省からの交付金を活用して実施しています。

【問合せ】生涯学習推進課 学校施設係 ☎551・1937

福生第五小学校では、校庭改良工事を行います。工事は夏休みを中心に、校庭は夏休み使用できませんが、校内への駐車は制限されません。
福生第三中学校では、便所改良及び直結給水化工事を行います。工事は夏休みを中心に、校庭は夏休み使用できませんが、校内への駐車は制限されません。

【問合せ】生涯学習推進課 教育指導係 ☎551・1538

特別支援教育に関する理解推進の一端として講演会を開催します。
◆7月24日(金)午後2時「通常の学級における特別支援教育の推進」(羽村市ゆとろぎ小ホール)講師・東京学芸大学教授 菅野敦氏
◆8月24日(月)午後2時「発達障害の理解と支援」(小児科の立場から) (青梅市役所)講師・青梅市立総合病院 小児科副部長 高橋寛氏
◆申込み 直接、各会場市の教育委員会へ電話またはFAXで申込み。
※詳細は福生市ホームページをご覧ください。

【問合せ】生涯学習推進課 地域教育支援係 ☎551・1958

「キャリア教育と職業教育」学校教育で何を育てていくのか? (羽村市ゆとろぎ小ホール)講師・東京学芸大学教授 菅野敦氏
◆8月24日(月)午後2時「発達障害の理解と支援」(小児科の立場から) (青梅市役所)講師・青梅市立総合病院 小児科副部長 高橋寛氏
◆申込み 直接、各会場市の教育委員会へ電話またはFAXで申込み。
※詳細は福生市ホームページをご覧ください。

地域の応援団～学校支援地域組織～ 学校支援コーディネーターが委嘱されました

学校支援地域組織事業は、地域の方々や保護者が学校支援サポーター(ボランティア)として、地域ぐるみで学校教育を支援する仕組みです。各校に学校支援コーディネーターを配置し、学校からの求めに応じ、学校とサポーターとの間をつなぐことで、各学校における授業や環境整備の支援等を行っています。

平成27年4月1日付で新たに学校支援コーディネーターが委嘱されました。学校支援コーディネーターから地域の皆さんにお声がかかりましたら、ご協力とご参加をお願いします。

任期 平成27年4月1日～平成29年3月31日 ※敬称略

学校	氏名	学校	氏名
福生第一小学校	国広 明子	福生第六小学校	吉野 あや子
福生第二小学校	森田 幸春	福生第七小学校	菊地 圭子
福生第三小学校	後藤 朝美	福生第一中学校	土谷 利美
福生第四小学校	山崎 源太	福生第二中学校	田村 光男
福生第五小学校	野村 亮	福生第三中学校	福原 敬三

【問合せ】生涯学習推進課 地域教育支援係 ☎551・1958

市内の小・中学校で夏休み期間を中心に工事を行います
福生第一小学校・福生第六小学校・福生第七小学校・福生第一中学校の体育館では、大地震の際に天井や照明器具等の落下を防止するため、体育館非構造部材落下防止対策工事を行います。工事期間中は体育館の使用はできません。また、校庭や校内への駐車も使用が制限されることがあります。

あなたの心配や悩みを いっしょに考えます
福生市教育相談室
042-551-7700
受付:月～土 午前10:00～午後5:00
福生市北田園2-5-7 子ども応援館2F

「心の相談カード」を配布しました
福生市教育委員会では、子どもたちに教育相談室を気軽に利用してもらえよう「心の相談カード」を作成し、市内小・中学校の全児童・生徒に配布しました。

各小・中学校の取組や教師の活躍などを紹介していきます ～全校を挙げての愛鳥活動への取組～ 福生第五小学校 校長 中野和人

はじめに、福生第五小学校の愛鳥活動への取組の歴史についてお話しします。その歴史は昭和47年2月に当時の美濃部東京都知事から「東京都の愛鳥モデル校」に指定されたことに始まります。以来、43年にわたり愛鳥モデル校として取り組んでいます。

次に、どのような活動をしているのかを紹介します。大きな取組として、春と冬の年2回、全校児童が参加して学校近くを流れる多摩川の河川敷で野鳥観察会を行っています。その際、「NPO法人自然環境アカデミー」の皆さんに解説員として御協力いただいています。さらに「愛鳥博士」という、鳥について知識豊富な子どもたちが各学年のガイド役として活躍します。「愛鳥博士」は校内の検定に合格した子どもたちに与えられる称号です。さらに上級の「スーパー愛鳥博士」という称号もあり、現在4名の児童が「スーパー愛鳥博士」です。また、観察会の際には多摩川の河川敷の清掃を行い、鳥たちが住みやすい環境づくりを目指す環境保全活動を行っています。



一連の愛鳥活動は、生活科や総合的な学習の時間にも位置付けられ、教育活動の中で実践されています。校務分掌に愛鳥部があり、全職員が所属し、担当を決めて愛鳥活動に取り組んでいます。
福生第五小学校の愛鳥活動が43年間も続いているのは、諸先輩方や地域の皆さんに支えられてきたからこそと言えます。このような取組が評価され、5月10日には環境省・日本鳥類保護連盟主催の「野生生物保護功労者表彰」において環境省自然環境局長賞を受賞いたしました。これを励みとしてさらに愛鳥活動に取り組んでいきます。

